

2021年 新年のごあいさつ 本年もよろしくお願ひ申し上げます

新年明けましておめでとうございます。

素直に「おめでとうございます」とは言えない新年ですが、昨年から世相からすると今年も「混沌」という一言に尽きるのでしょうか。

その、混沌(コロナ禍)にも少し明るい兆しが見えています。ワクチン・ウイルス中和タンパク質製剤・治療薬など、予防期・感染初期・発症期のそれぞれの段階に応じた薬品が開発され、収束から終息に向かう年になることを期待したいです。

このコロナ禍における感染拡大予防策は、雇用を与えている影響も極めて大きく、パート・有期・派遣やフリーランス、そして女性・外国人など弱い立場の人や、特定の業種・業態で働く人に一層深刻な影響を及ぼしています。

雇用情勢における愛媛の有効求人倍率は、平成元年度は平均で1.6倍ありました。令和2年は10月時点で1.19倍まで落ち込み、正社員求人は1倍を割り込んだうえ、新規求人数も12か月連続で減少しています。

経済が急速に悪化する現象は、2008年にも世界同時不況がありました。完全失業率が5.2%まで悪化し、有効求人倍率も0.44倍まで低下しました。当時、連合は「非正規労働者等の緊急雇用対策に関する要請」を政府に強く働きかけ、休業などにより解雇を回避した事業主に貸金等の一部を助成する「雇用調整助成金制度」の助成率や支給期間の緩和(改善)に尽力した経過があります。このコロナ禍においても雇用調整助成金制度を適正に運用(申請)して、雇用を継続することを強く望むところですが、それでも雇用喪失リスクが高い分野がある一方、医療や介護など人手不足が深刻な分野、外国人労働者の受け入れがストップした農業・漁業での人手不足など、分野ごとに労働需要多寡の現象が起きていて、雇用調整助成金制度にある在籍出向も有効活用できる現状にはなく、脆弱な雇用社会になってしまっています。

職業訓練や能力開発というスキル付与制度を整備・拡充し、給付とセットにしたセーフティネットを構築することが喫緊の課題であり、この課題を克服することが再就職のマッチングや労働需要多寡に対応できる活力ある雇用社会の実現に繋がり、結果的に経済の持続可能性を高めることとなります。

私たちが実現しなければならないのは、新しい時代の社会像(ニューノーマル)です。持続可能で包摂的な「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、労働組合や労使関係の意義、ワークルールの大事さをもっと世の中に広げていかなければなりません。

今年は丑年です。昔から牛(丑)は身近な存在で、労働や食事を支える動物として大切にされてきました。その丑年にこそ、働く事の価値が向上する年(ワーキングプアという表現が過去の言葉)になる年の始まりになって欲しいと願いつつ、本年が皆さまにとって幸多き年になることを祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

連合愛媛 会長 弓立 浩二



アジア・アフリカ支援米発送式 マリ共和国へ向けて発送



12月9日(水)に「アジア・アフリカ支援米の発送式」を日本通運三津浜事業所大賀倉庫において13名が参加し行いました。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響で地権者や全農林の方のご協力なしでは、田植えをはじめ支援米を収穫することができませんでした。ご協力に感謝申し上げます。今年の収穫量は例年並みの、300kg(30kg×10袋)の収穫がありました。

発送式では弓立会長より「準備を含め、対応を中心的に担っていただいた全農林の皆さんや地権者へのお礼を述べるとともに、今後も継続して取り組んでまいります。」とあいさつしました。その後、参加者全員で支援米の積み込みを行い、東京経由でマリ共和国(アフリカ)に向け発送しました。

コロナ禍の状況を鑑み、短時間での発送式となりましたが、参加者のご協力を得て、無事終了することができました。

連合愛媛 第32回 青年委員会・女性委員会 定期総会を開催

2020年～2021年テーマ **交流・連携・前進**

連合愛媛 青年委員会・女性委員会は、12月5日(土)に、愛媛県勤労会館において、第32回定期総会を開催しました。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今では当たり前となった、受付時に、検温・消毒・マスクの着用や代議員席を1テーブル一掛けとするなど、感染防止対策を施しながら、縮小開催とし役員・代議員の合計47名が参加しました。

また、連合 愛のカンパ「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動に、青年委員会・女性委員会としても取り組み、カンパ金4,737円が集まりました。

総会では、報告事項として、2020年活動報告が全体で確認され、協議事項は、2021年度の活動方針(案)および役員の一部交代(案)が満場一致で承認・可決され、新年度がスタートしました。



団結カンパロー三唱



議長 川岡正臣
(私鉄総連)



2021年度 連合愛媛 青年委員会・女性委員会 役員

連合愛媛 青年委員会				
役職名	氏名	産別名	単 組 名	
委員長	宮内 大志	J P 労組	日本郵政グループ労働組合愛媛連絡協議会	
副委員長	山下 悟史	J A M	JAM井関農機労働組合松山支部	
事務局長	木村 隼人	情報労連	N T T労働組合四国総支部	
副事務局長	武隈 雄也	電機連合	P H C労働組合四国支部	
幹 事	楠本 祥司	UAゼンセン	東レ労働組合愛媛支部	
	寺川 雄樹	UAゼンセン	東レ労働組合愛媛支部	
	牧野 祐也	UAゼンセン	DCMダイキユニオン	
	山本 雄輝	自治労	砥部町職員組合	
	石橋 幸治	自治労	全国一般愛媛地方労働組合松山支部創研会分会	
	西本 雅紀	J P 労組	日本郵政グループ労働組合愛媛連絡協議会	
	二宮 大知	電力総連	四国電力労働組合	
	越智 勇介	基幹労連	住友機械労働組合連合会愛媛地方本部	
	東 賢吾	私鉄総連	伊予鉄労働組合	
	近藤 直樹	J R 連合	四国旅客鉄道労働組合愛媛支部	
	矢野 真大	J E C連合	太陽石油労働組合	
	小西 裕也	紙パ連合	株式会社 トーヨー労働組合	
	西山 貴志	全 労 金	四国労働金庫労働組合愛媛支部	
	白石 快	森林労連	全国林野関連労働組合四国地本愛媛分会	

連合愛媛 女性委員会				
役職名	氏名	産別名	単 組 名	
委員長	松岡 美希	J P 労組	日本郵政グループ労働組合愛媛連絡協議会	
副委員長	上田 紗織	電力総連	四国電力労働組合	
事務局長	野村真理子	情報労連	N T T労働組合四国総支部	
副事務局長	三浦 香織	UAゼンセン	帝人労働組合松山支部	
幹 事	河野 菜那	全 労 金	四国労働金庫労働組合愛媛支部	
	藤井 華苗	UAゼンセン	いよてつ高島屋労働組合	
	上杉 眞理	自治労	八幡浜市職員労働組合	
	川越ゆかり	自治労	全国一般愛媛地方労働組合松山支部創研会分会	
	白石 妙美	J P 労組	日本郵政グループ労働組合愛媛連絡協議会	
	染 佳梨子	基幹労連	住友機械労働組合連合会愛媛地方本部	
	平岡 澄子	電機連合	東芝Eコントロールシステム労働組合四国支部	
	武智 三法	私鉄総連	伊予鉄労働組合	
	吉宗里沙子	運輸労連	全日本労働組合四国支部松山地域協議会	
	西岡 未央	J R 連合	四国旅客鉄道労働組合愛媛支部	

※網掛け部分が新役員です。



進めよう! 同一労働同一賃金

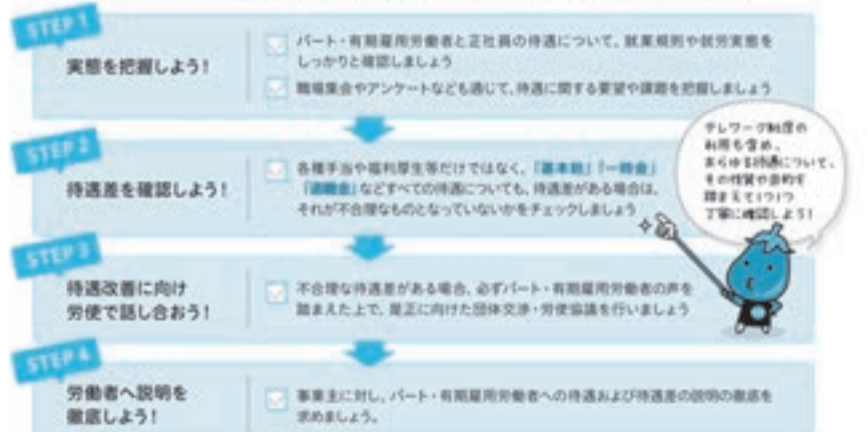
同じ職場で働く仲間の特遇改善に向け、パート・有期雇用労働者の実態を把握し、労働組合として「働き方改革」の着実な定着を図る取り組みを実施しよう!

2021年4月1日より
同一労働同一賃金(パート・有期法)が
中小企業にも適用されます

- 雇用形態の違いによる不合理な待遇差の禁止規定の整備
- 同一労働同一賃金ガイドラインの策定
- 待遇に関する説明義務の強化

パート・有期雇用労働者に対する取り組み

以下のSTEPに沿って待遇改善を進めよう。あわせてパート・有期雇用労働者の組織化の取り組みも進めよう!



派遣労働者に対する取り組み

派遣元・派遣先企業には2020年4月1日から完全適用されています。改めて取り組みを徹底しよう!

- | 派遣元 | 派遣先 |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 受入先企業連合会の待遇決定の方法について確認しているか | <input type="checkbox"/> 待遇決定の方法について労使で話し合っているか |
| <input type="checkbox"/> 適切な待遇情報を提供しているか | <input type="checkbox"/> 法を上回る労使協定を締結しているか |
| <input type="checkbox"/> 均等・均衡待遇実現が可能な適切な派遣先になっているか | <input type="checkbox"/> 派遣労働者に労使協定の内容を周知しているか |
| <input type="checkbox"/> 福利厚生施設の利用、教育訓練の実施等が自社の社員と同様になっているか | <input type="checkbox"/> 派遣先待遇情報を労使で共有しているか |
| <input type="checkbox"/> 派遣労働者からの相談に積極的に対応しているか | <input type="checkbox"/> 派遣労働者に待遇に関する説明が行われているか |

「同一労働同一賃金」に関する詳しい情報は
こちら